

【テトスへの手紙 3章】

「実を結ぶために」

社会における生活のあり方、きよい生活を送るためにパウロがテトスに宛てた手紙です。

「支配者の権威に服従し、いつも従順で、良いことは何でも進んで行うよう、また、人の悪口を言ったり、喧嘩したりせず、優しい態度ですべての人に礼儀正しく接するように教えなさい。以前は私達も、分別の足りない、不従順な者であり、人に迷わされ、様々な快樂や、欲望のとりこになっていました。心は悪意と妬みのかたまりで、憎んだり、憎まれたりという、罪の生活に明け暮れていました。～罪の汚れを洗い落とし、心に聖霊様を遣わして、新しい喜びで満たし、以前の悲惨な生活から救い出してくださいました。」この様な救いにあずかる者とされたのは、「私達に、救われる資格があったのではなく、ただ、神様の恵みとあわれみのお蔭です。」

ですから分派を起こす者ではなく、聖徒の入用に協力して正しい仕事に励むようにと言っています。正しいというのは、自分の思いではなく、神の語り掛けに 응답し、聞き従っていくことです。ローマ12:13にあるように、当時の旅行は困難であり、宿泊施設も十分に、旅人をもてなすことは、キリスト者には非常に重要な事で、これによって主の愛を表すことが出来ました。特に巡回伝道者や、旅行中の信徒をもてなすことは必要でした。またピリピ4:16には「テサロニケにいたときでさえ、あなたがたは一度ならず二度までも物を送って、私の乏しさを補ってくださいました。」

「神の命令とは、私たちが御子イエス・キリストの御名を信じ、キリストが命じられたとおりに、私たちが互いに愛し合うことです。」(Iヨハネ3:23)「愛する者たち。神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、私たちもまた互いに愛し合うべきです。」(Iヨハネ4:11)ゝ

なくてはならないものゝ、とありますが、実際に必要な物のために、善い行いに励むことを学ばねばなりません。(新共同訳) 差し迫った必要に備えて(口語訳) 助けが必要な人々を進んで援助する習慣を、もっと身に着けなければなりません。(リビングバイブル) 無くてならぬもの(新改訳)…聖徒の入用に協力する事 とあります。

パウロは、クレテ島の各教会の監督を務めていたテトスにこれが私達の信仰生活の「実を結ぶ」、事だと言っていることは注意すべきことです。

宣教第2ステージに立たされ、準備の学びも必要でしょう。また直接宣教に行く為の必要もあるでしょう。孤児院の働きは日々必要です。日本の養護施設のために土地が与えられ、次には建物が建ちますように！働き人も必要です。教会を土台とした各部門の働き(礎の石孤児院・聖所からミッション・み声新聞・雲虹社・アストン社・荒地社・神学校・映画ミッション・祈りミッション)の為に更に祈り、導かれることに従順し、更に実を結ぶ働きをして神の働きに携わって参りましょう。

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.4.21 No.733

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。
地よ。聞け。私の口のことばを。
私のおしえは、雨のように下り、
私のことばは、露のようにしたたる。
若草の上の小雨のように。
青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、
栄光を私たちの神に帰せよ。

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。
主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1～4



白馬賛美大会ヤングの部 関東予選会

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>